

## 市民まちづくり会議・むさしの 2022年度 第3回定例会 議事録

日 時：2022年9月9日（金）19:00～20:30

場 所：福祉会館講座室とZoomオンラインのハイブリッド会議

出席者：13名…講座室：篠原、竹山、河田、南（記録担当）

オンライン：山田、内門、高田、原、村井、田中、山本、梅川、内山

### 1. 外環の中間まとめについて（村井）

- ・当面の作業課題：①市の意見が未確定、②都が作成した粗筋がわかりにくい、③図表類の掲載が不十分、④概要版の作成
- ・都は鋭意努力しており、市への働きかけも行っている
- ・今後の課題；zoom会議については都のセキュリティ対応パソコンを使用する必要がある、メンバー宅へのセッティングも含めて実現は容易ではない。
- ・編集会議は、メンバーの高齢化が進んでいるため市の支援が求められる。

### 2. 暮らしフェスタについて（村井）

- ・武蔵野プレイスの一階で9月29日～10月1日に開催する。
- ・当会のテーマは「ホームインスペクションのすすめ」で、担当は篠原氏
- ・原稿、掲示パネル共にすでに完成している。
- ・当会の発表日時は、9月30日の10時半～10時45分の予定。

### 3. 吉祥寺ブランドの陰り（河田）

- ・過日、日経新聞でも取り上げられたが、住みたいまちの上位を維持してきた吉祥寺の立ち位置に、徐々に後退する傾向がみられる。
- ・吉祥寺のまちづくりについては、グランドデザイン(構想)の策定・更新やNEXT吉祥寺(計画)の策定を踏まえた改善策が進められているが、地価や地代など容易に解決できない問題も抱えている。
- ・街に対する市民の要求水準も年々高まる傾向にあり、アメニティ（快適性、居心地の良さ等）の向上策として、景観規制や緑化の推進、休息できる空間整備など、多世代の要求に対応したまちの質の向上を図るべきではないか（南）。

### 4. 旧赤星邸の現状について（山本他）

- ・維持活用策について、10月から「有識者会議」で検討を進めることが決まった。
- ・一般市民公募は無いが、1月にワークショップが実施される予定。

### 5. 老人会（老人クラブ連合会）についての問題提起（竹山）

- ・高齢化社会が拡大する中で、市内の老人会31組織が25組織（2,400人→1,800人）へと減少するなど低迷が進んでおり、役員のみならずとも減っている。
- ・60歳から加入できるが、70代でもまだ若いからと加入しない人が多い。
- ・シルバースポーツ大会や音楽祭、バス研修など、市からの多彩な支援策も講じられているが十分には功を奏していない。

### 6. 境山野緑地（田中）

- ・クヌギ、コナラは、実生から約4割が再生している。
- ・ナラ枯れ対策のトラップは継続しているが、今年の被害は減少している。
- ・最近では第二小学校からの授業依頼が増加しており、低学年はバッタ取りと観察、高

学年は雑木林の学習や自然観察などを行っている。

- ・武蔵野市の緑のまち推進課長が松崎氏に変わった。

#### 7. 空間ワークショップ（高田）

- ・今年から桜堤小学校のみでの開催となったが、5月21日の開催は好評であった。
- ・担当する建築家の高齢化が進み、継続が難しくなってきた。
- ・来週には府中市の白糸台の小学校で実施する。

#### 8. 東町コミセンにおける“まちづくり講演会”の開催（原）

- ・外部の専門家2名をお呼びして、まちづくりの講演会を開催した。
- ・住宅地のまちづくりや駅の南口の問題、井之頭公園などについて話を聞いた。
- ・現在の中心市街地には高齢者が休息する場所がない。

#### 9. 議会報告（内山）

- ・市内の借地公園の用地取得（買収）や、吉祥寺の葡萄屋脇における道路陥没の検証結果などが報告される。

#### 次回の開催日程は、11月11日（金）19:00 の予定（山田）

- ・次回も講座室とZoomとの併用であれば、講座室のWiFi環境など設置に時間が掛かる場合があるので事前に検討が必要